

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東村		代表者名	當山 全伸	
担当者部署	総務財政課		連絡先電話番号	0980-43-2201	
担当者役職	主事	担当者氏名	平良 尚也	連絡先E-mail	
住所	905-1292 沖縄県東村804				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	RPAに関する国等の支援体制や事例等について丁寧にご説明いただき、研修、個別相談会の実施について、資料の提供、具体的な提案をいただけたため。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、庁内研修、個別相談会を実施しアドバイスをいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年9月29日	事前打合せ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	17時00分	15
			活動時間（分）	225	
3-2. 派遣場所	会場名	東村役場	最寄駅	平良	
	所在地	沖縄県国頭郡東村字平良804	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	庁内DX推進により業務効率化を図りたい。その一環としてRPA導入をどのように進めていくかが課題。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員のDX推進、業務効率化意識の形成、RPA導入を検討できる業務の抽出とRPA導入	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	全庁的な業務効率化を図るため、RPA導入についての全庁研修の開催にあたり、使用する資料の確認、個別相談会の進め方などの打ち合わせを行った。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	研修の進め方や導入に向けたフローについて説明いただき、その他RPA導入に関する情報を共有いただいた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員研修において、職員のRPAの基礎知識や導入可能業務の選定方法、個別相談の実施、RPAによる各業務に課題解決方法に対しアドバイスいただきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せのためアンケートは行っておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAの導入による業務効率化	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

